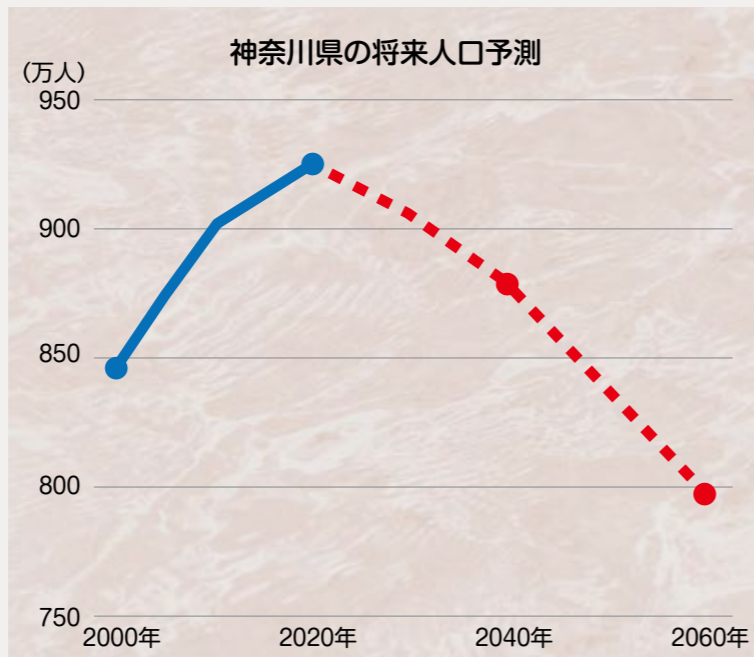
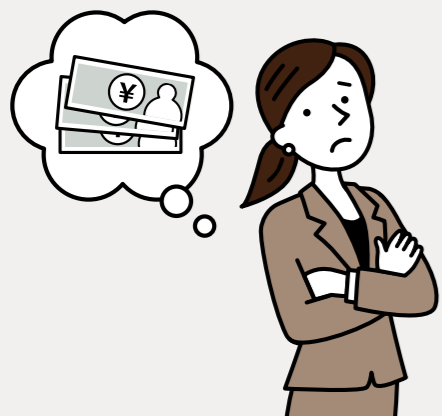


これから 今後のさらなる収入の減少

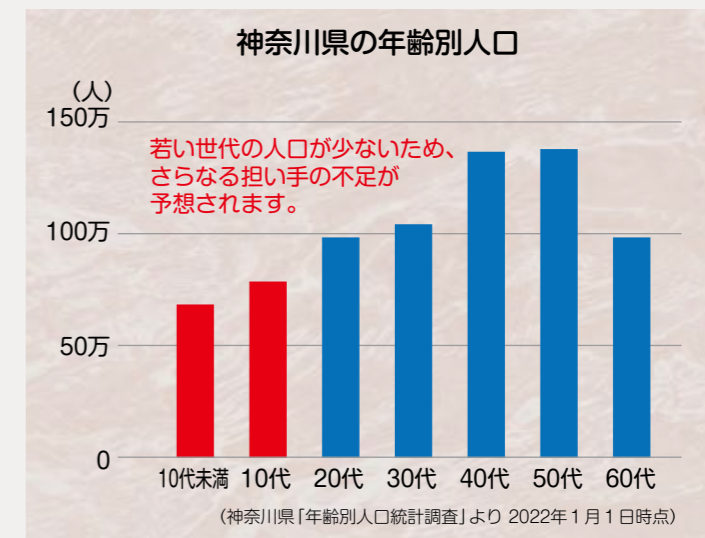
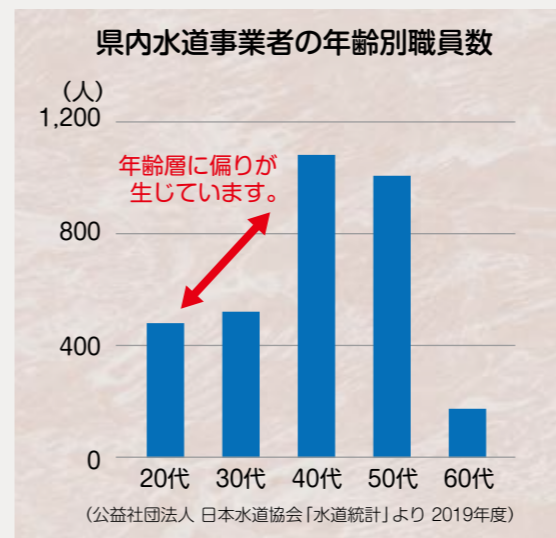
人口が減ると水道水の使用量が減少するため、さらに水道事業の**収入の減少**が予想されます。



(2020年以前は総務省「国勢調査」実績、2021年以降はかながわランドデザインにおける将来人口推計より)

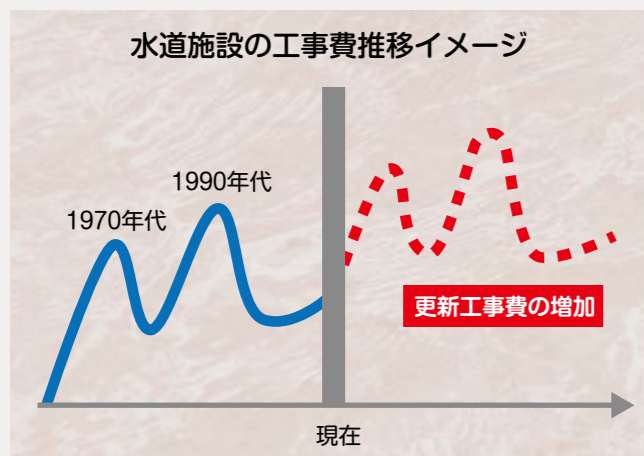
これから 担い手の不足

みなさんに水道水を届けるためには、今までと変わらない水道施設の維持・管理業務は続きます。しかし、水道事業者の中には職員の年齢層の偏りによる経験や技術力継承の課題、人口減少に伴う担い手の不足などの課題を抱えている事業者もいます。



これから 水道施設の老朽化

今後、老朽化した水道施設の更新工事が増えることが予想されます。



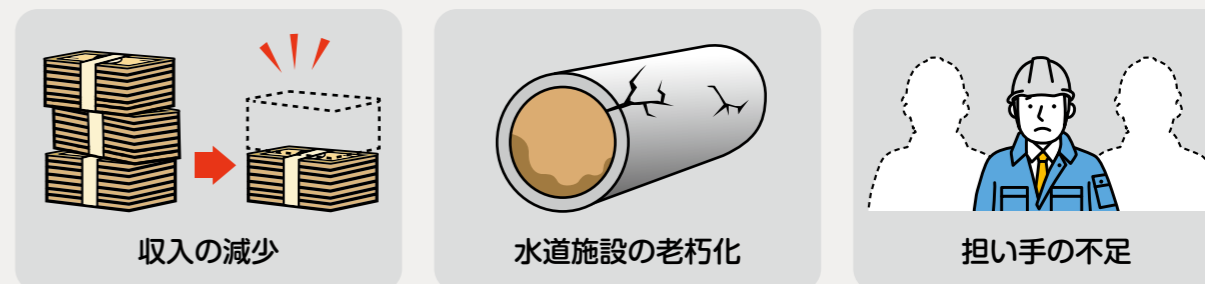
老朽化した水道施設



老朽化により破損した水道管

漏水被害

今後もみなさんに水道水をお届けするためには、このような課題を解決しなければなりません。



このまま続くと

- ❗ 施設の維持・管理ができない
- ❗ 漏水・断水の頻発
- ❗ 安全な水を供給できない